

～ 地方創生に資するIT利活用促進プラン（仮称） 中間とりまとめ ～

- 全国各地でのIT利活用に係る**挑戦的な取組と全国への横展開を推進し、我が国の経済再生に貢献。**
- 変革意欲のある地域で、**産業活性化、生活の質の向上を図り、2020年までに「実感できる地方創生」を実現。**

※今後、会議・WGにて引き続き議論を行い、本年6月に、最終版をIT総合戦略本部決定を予定。その後、全地域に周知徹底。

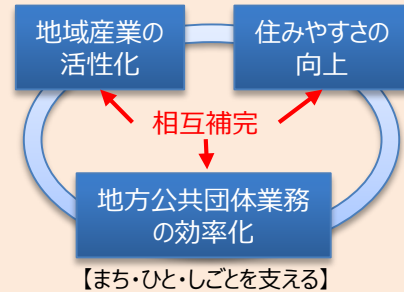
位置付け・目的

1. ITは地方が抱える課題解決に有効な手段

- ✓ 地方公共団体、企業等へのITの導入促進
- ✓ まち・ひと・しごとの「地方版総合戦略」の策定・実行に寄与

2. 地方創生に向けた「まち・ひと・しごと」の好循環の確立

【ひと・しごとをつくる】 【まちをつくる】



3. ITは世代・地域を超えて経済再生に寄与

- ✓ 変革意欲を有する地域で、「実感できる地方創生」に向けた、産業活性化、生活の質の向上
- ✓ プランの主要部分は、創造宣言、再興戦略等にも反映

基本的考え方

< 3 + 3 原則 >

効率化等により、自ら「人材」と「財源」を確保しIT利活用を推進

【地方公共団体等における3つの基本方針】

- ① 戦略性（地元の魅力、コンセプトづくり）
- ② 郷土性（地元の遊休資源の有効活用）
- ③ 連携性（地域を超えた連携）

【国の支援方針】

- ① 変革意欲のある地方公共団体への支援
- ② 持続可能な取組への支援
- ③ 挑戦的な取組と横展開への支援

国の重点的な取組

< 地方創生IT利活用に向けた3本の矢 >

< 情報共有基盤、ガイドライン等の整備（導入の手引き） >

- ✓ 地方間・国地方間の情報共有の場の創設と横展開の推進
- ✓ 国・地方のIT利活用による行政サービスの質の向上（マイナンバーを含む）
- ✓ 国・地方のオープンデータとその活用の推進
- ✓ 分野別の取組事例の提示と支援施策（農業6次産業化、観光業促進等） 他

< 人材・産業活性化支援 >

- ① **地方公共団体への人材支援**
 - 地方公共団体等への支援の仕組み（政府CIO・成功経験者等による支援） 等
- ② **ベンチャー・中小企業等への支援**
 - 地域ITスタートアップファンドの創設と地方の起業家人材発掘・展開
 - 小規模事業者へのクラウド化支援（クラウドファーストの浸透） 等
- ③ **ワークライフバランス推進・コミュニティ支援**
 - 女性や高齢者等が活躍できる働き方改革（ふるさとテレワーク推進、ハローワークの情報等の積極活用）
 - ITを活用した見守り等による地域コミュニティの活性化 等

< 利活用障壁の解消 >

- ① **IT利活用加速化に向けた制度見直しの推進（※）**
 - 制度的、技術的環境の進展に伴った、IT利活用社会の推進に向けた枠組みの構築
- ② **地方創生特区のフル活用**
 - ITを活用した新たなビジネスモデルへの対応（近未来技術の拡充）

※交通、観光、農業分野等

（※） 今後、事務局において、IT利活用促進に関する新たな法律の制定も視野に検討を行う（山口大臣指示）